

3 評価項目表

選考委員：

公募型プロポーザル企画提案書評価基準				
評価項目	評価の着目点	内容及び評価方法	配点	点数
1. 企画提案者の組織体制及び予定配置人員等（15点）	会社の事業状況や業務に関する組織体制において、自社で経験のある人員を有し、十分な業務遂行能力を有しているか。	①会社の事業内容や業況が業務に精通するものであるか。	5	
		②より多くの専門人員を有しているか、またその人員の経験及び能力は十分であるか。	5	
		③人員配置及び作業分担の内容（組織体制）から本業務を確実に執行する体制であるか。	5	
2. 企画提案者の業務実績（10点）	過去5年以内の同種業務（障害者基本計画・障害福祉計画・障害児福祉計画策定業務）や類似業務の実績数。	●同種業務の実績数（障害者基本計画・障害福祉計画・障害児福祉計画策定業務） 7件以上：10点　6件：9点　5件：8点　4件：7点 3件：6点　2件：5点　1件：4点 ●類似業務の実績数（障害者基本計画・障害福祉計画・障害児福祉計画策定業務と同規模の計画等） 5件以上：4点　4件：3点　3件：2点　2件：1点 2件未満：評価対象外 ※同種業務と類似業務の実績を両方有する場合は、同種業務の実績数のみを評価の基準とし、両方を合算しない。	10	
3. 見積額（15点）	見積額が最も低かった事業者に満点を付する。その他の事業者については、見積額が最も低かった事業者の見積額（ア）を当該事業者の見積額（イ）で除して得た数値（ア÷イ）に配点（15点）を乗じて得た得点を評価項目点とする（小数点以下切り捨て）。		15	
【1次審査】小計（A）			40	
4. プレゼンテーション・ヒアリング（60点）	(1) 提案書の内容	①現行計画に対する理解度は高いか。 ・進捗状況について整理、分析がなされているか。 ・関連計画（国・県）との整理がなされているか。	10	
		②基礎調査の内容、策定方法に関する提案はあるか。 ・調査分析手法についての的確な提案がなされているか。 ・町民参画の考え方が整理され具体的に提案されているか。	10	
		③次期計画の方向性に関する知識、考えを持っているか。 ・社会経済情勢や町の状況を的確に捉えた提案か。 ・新しい観点を踏まえた提案か。（DX、SDGsなど）	10	
		④自由提案 ・提案内容は、明確で分かりやすいか。 ・提案内容は、実施可能であり効果が高いか。	10	
	(2) プレゼンテーション・質疑応答	①理解力・説明力 ・プレゼンテーションの内容について、目的、構成等は明確で分かりやすいか。	10	
		②説得力 ・計画策定に対する積極性があるか。自信があるように見えるか。 ・説明が熱心であるか。質疑に対する回答は的確か。	10	
【2次審査】小計（B）			60	
合計（A）＋（B）			100	